

News Release

ラッセル・インベストメント・グループ

発信日： 2007年1月18日(米国時間2007年1月17日)

ラッセルがグローバル株インデックスの提供を開始

米国の業界リーダーが、欠落も重複もなく世界中を網羅したインデックスを開発

米国小型株を代表する Russell 2000 インデックスなどの米国株インデックス・シリーズの開発者として知られるラッセル・インベストメント・グループ(本部:米国ワシントン州タコマ)は、米国時間17日、新たなグローバル株インデックス・シリーズの提供を開始しました。この新しい『ラッセル・グローバル株インデックス』を通じて、世界の投資家の皆様に、先進国市場およびエマージング市場の大型株・小型株を包括的に網羅したベンチマークを提供することが可能となります。

ラッセル米国株インデックス・シリーズは、ラッセルのビジネスの中核をなす運用機関の調査・評価を支援するため、20年以上前に開発されました。この度新たに開発したラッセル・グローバル株インデックスは、全世界の投資可能な株式市場の98%を網羅したインデックスで、その組入れ銘柄は10,000以上にのぼり、また、22の地域と63の国を網羅するサブインデックスに分かれています。

ラッセル・インデックスのマネージング・ディレクターを務めるデイビッド・グリーガーは、「洗練された投資家が、益々グローバルな投資展望を持ち、企業規模や出身国に拘らず世界中から優良な銘柄を選定して投資するようになり、グローバル株の投資環境は変化してきました。かつてのエマージング市場と先進国市場の境界は、企業や金融市場の成長とともに曖昧になってきています。新しい投資環境が投資家に投資機会の増大をもたらした一方で、パフォーマンス評価を以前より難しいものにしました」と述べています。

また、グリーガーは、既存のグローバル株のベンチマークが投資可能なユニバース全体ではなくグローバル株の一部のみを反映しているという事実を指摘し、「これまでラッセルは、米国株式市場の各セグメントを的確に測定するための客観的でかつ透明性の高いツールを投資家の皆様に提供してきました。そして、それらに用いられてきた先進的なインデックスの構築方法が、今回のグローバル株にも応用されることになったのです。このグローバル株のベンチマークに組み入れられる10,000以上もの銘柄は、浮動株修正時価総額と流動性に基づいて選定され、投資家の皆様に、運用パフォーマンスを測定するための横断的で統一性のある、欠落も重複もないグローバルな枠組みを提供することが可能となります」と述べています。

今回のグローバル株インデックスは海外の資産クラスを運用の対象にしている大手年金、資産運用コンサルタント、運用機関、富裕層向け資産運用アドバイザーからのニーズに応えるべく構築されました。この新しいベンチマークは、全世界の投資可能な株式市場を網羅的に代表している一方で、国別相対基準に立つのではなく、個別銘柄に着目して構築されています。

「ラッセルの偏りがなく透明性の高いインデックスの構築方法は、真の世界株式市場をより良く反映します。主観的な銘柄選択は存在しません。構成銘柄は市場に決定させる仕組みです。ラッセル・グローバル株インデックスは、活発に取引され、グローバル株の運用機関にとってアクセス可能な、十分に流動性のある株式のすべてをカバーするように構築されているのです」と前述のグリーガーは述べています。

ラッセル・グローバル株インデックスは、米国株式部分の構成要素として Russell 3000 インデックスを採用しており、22の地域と63の国、先進国市場とエマージング市場、小型株、中型、および大型株、そして業種を網羅した300のサブインデックスで構成されています。

ラッセル・グローバル株インデックスの主な特長は、以下の通りです。

- ラッセルのグローバルなインデックス構築方法は、運用機関がポートフォリオのベンチマークとして異なる地域ごとのインデックスをそれぞれ採用する際に発生する、欠落や重複という問題を解消します。また、異なる国や地域別に選択した銘柄のみを含むインデックスに固有の、サンプリング・バイアスを回避することができます。
- インデックス内の時価総額による区切りは、国ごとという基準ではなく、グローバルに適用されます。例えば、ラッセルでは、小型株決定のための基準点は、英国でもパナマでも同じです。このプロセスを採用することで、同じ規模の企業は、地域や国を越えて、同じ大型株や小型株を代表するインデックスに適切に分類されます。
- ラッセルは、このグローバル株インデックス・シリーズの中で、機関投資家のための真にグローバルな小型株のベンチマークを世界で初めて提供します。このラッセルのグローバル小型株のユニバースは、世界中の 7,000 以上の投資可能な銘柄を含んでおり、Russell 2000 インデックス及び日本の Russell/Nomura Small Cap インデックスを含みます。
- 各要素に分割可能なこのモジュールデザインにより、地域や国の境界を越えた大型株・小型株など、多様な次元のあらゆる市場セグメントにアクセスすることが可能となります。

また、ラッセル・インデックスのディレクターを務めるロン・バンディーは、「弊社の米国株インデックスは、元々は運用機関のパフォーマンスを正確に測定するツールをクライアントの皆様を提供するために開発され、その開発の過程においては、業界関係者の皆様のご意見を伺い、グローバル株インデックスに対する皆様のニーズの理解に努めてまいりました。グローバルな運用機関として、そしてインデックスの提供者としてこれまで培ってきた弊社の知識と経験を生かし、それらのニーズにお応えする統合型のベンチマークの開発に取り組んでまいりました。ラッセルのインデックスによって、市場をよりの確に把握することが可能になります」と述べています。

これまでラッセルは、浮動株修正、銘柄入れ替え、REIT の組入れ、多様なスタイル・インデックス、客観性や透明性に関するルールといった新しい手法をインデックスに導入してきました。その結果、ラッセル米国株インデックス・シリーズをベンチマークとする資産がその他のインデックスのそれに比べ大きく拡大してきました。ネルソン・インフォメーション社のデータベース『Marketplace Web』に登録された 3,000 近くの米国株の運用プロダクトを元にラッセルが実施した調査によると、現在、ラッセル米国株インデックスをベンチマークとしている運用資産の規模は 450 兆円以上^{*}にのぼり、米国の機関投資家の資産全体の 52% を占めています。

「インデックスは、私達にとって定量的な尺度となるものです。その構造が現実には近ければ近いほど、運用機関やファンドのパフォーマンス分析がよりの確なものとなります。多くの投資家の皆様にとって弊社が実施しているような定性評価を再現することは容易なことではありませんが、インデックスは、どなたにも共通の定量的なベンチマークとして利用が可能です」と前述のバンディーは述べています。

日々のリターンデータを含むラッセル・インデックスに関するより詳細な情報は、以下のサイトでご覧いただけます。

www.russell.com/indexes/global

^{*}2005 年 12 月末現在

ラッセル・インベストメント・グループについて

ラッセル・インベストメント・グループは、「マルチ・マネージャー運用のグローバル・リーダー」として今日世界 44 カ国で総合的な資産運用ソリューションを提供しています。ラッセルが提供するサービスは、グローバルな運用会社調査をベースに、資産運用サービス、オルタナティブ投資サービス、確定拠出年金サービス、資産運用コンサルティング、売買執行管理サービス、Russell 1000[®]、Russell 2000[®]、Russell 3000[®]、Russell/Nomura 日本株インデックス等のインデックスの開発など多岐にわたります。ラッセル・インベストメント・グループの創立は 1936 年。現在当グループが提供する資産運用コンサルティング・サービスの対象資産総額は約 270 兆円[※]、またマルチ・マネージャー運用の資産総額は約 23 兆円^{※※}となっています。なお、1999 年よりノースウェスタン・ミューチュアルが当グループの親会社となっています。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開設。現在、ラッセル・インベストメント証券投信投資顧問株式会社を通じて、個人および機関投資家を対象にマルチ・マネージャー・ファンドの提供、企業年金などを対象に投資一任サービスや資産運用コンサルティング・サービスの提供をしています。

詳しくは、www.russell.com をご覧ください。

(※ 2005 年 9 月末現在 ※※ 2006 年 12 月末現在、グループ合算)

【本件に関するお問い合わせ先】

【米国窓口】

ラッセル・インベストメント・グループ
PR 担当 Steve Claiborne
Tel: US, 253-439-1858
E-mail: newsroom@russell.com

【日本窓口】

ラッセル・インベストメント・グループ
企画・広報部門
Tel: 03-5411-3538
E-mail: Tokyo-RIJ@russell.com

ラッセル・インベストメント・グループは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。

「ラッセル・インベストメント・グループ」および「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニー及びその子会社等の総称です。